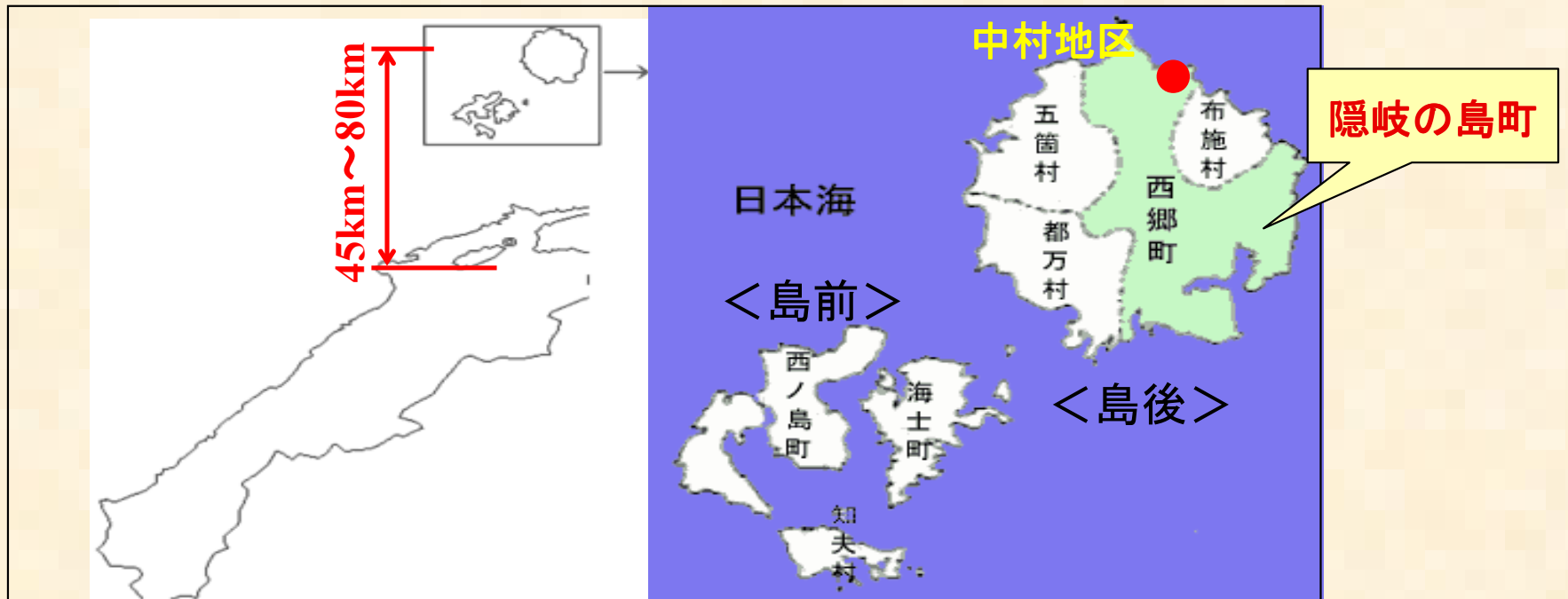


むら  
武良づくり企画  
～武良手作りビジョン～



# 島根県隠岐郡隠岐の島町中村の位置



## ～ 隠岐の島町中村のデータ(背景) ～

### 隠岐の島町

●人口 17,233人

●世帯 7,269世帯

高齢化率41.2%

### 中村

●人口 1,014人

●世帯 434世帯

(平成17年4月現在)

昭和35年	中村地区が西郷町に合併
平成12年	武良総合振興計画作成 (自治会)
平成15年	中村漁協がおき西郷漁協に 合併(特産センター、さざえ村が漁協 より分離独立)
平成16年10月	新町合併(隠岐の島町)
平成17年6月	地域審議会の設置

# 武良づくり企画

～不便で元気な武良づくり～

武良づくり企画とは、地域が主体と  
なって、漁港漁村集落の自立に向け、  
住民や各種団体の連携による手づくり  
事業を展開する事である。  
不便さとか自然が武良らしさであり、  
地域の資源や志源を活用しながら自  
分たちの地域は自分たちで考え、自分  
達が主役となって楽しく参画できる」  
地域形成を目指しています。

平成一六年八月二六日

漁港漁場研修会で発表

# コンセプト

- ・ **不便さ** を逆手にとった武良づくり
- ・ 武良びとが当たり前前に思っている**環境（自然）** にこだわる
- ・ **できること** から、手をつける
- ・ **自立** に向けた活動を行う
- ・ 現在**活動中**のグループ、団体を結びつける

# キーワード

## ・不便さを逆手に取った武良づくり

○バスが少ない、停留所まで20分歩く（市街地まで30分）

→バス停まで歩いていると声をかけられる

（人と菜っぱにコエかけよう）

○新聞が夕方に届く、冷蔵庫のポストに入れる

→新聞が濡れない、新聞を朝に見る必要がない、情報に左右されていない、新聞を取りにみんながポストに集まる

=井戸端コミュニケーション

武良のペース（**武良時間**）

**ゆっくりゆっくり**（ポレポレ）した生活時間（スローライフ）

○道幅が狭い、すれ違いがある

→笑顔のクラクションが挨拶がわり

○街灯が少ない

→天の川、流れ星が観られる

○海岸にゴミが流れ着く

→貝殻、流木がひろえる

などなど

# キーワード

- ・ **環境（自然）** にこだわる

武良びとがあたりまえと思っていることでも、他の地域の人にはめずらしい、不思議なことがある

○山水が飲める（**天然水**）

○庭にキジが来る

ホタルが飛ぶ

ツクシ、タケノコ、フキが生える

○川にアユが上る

○海岸に化石がある（**古代のロマン**）

○砂浜にイワシが上がる

○夜光虫、ウミホタルが観られる

○自然の山が残っている（**薬草・山菜がある**）

オラ、こんな武良がいい

# 将来の目標

## 自立した地域形成（モデルとなる事業）

- ・ 地域の人間の雇用確保  
→女性、高齢者の小遣い程度であっても、やりがいのある仕事
- ・ アイデアの実現  
→今までこんなものを食べていた、こんな料理の仕方をしていたという商品を、実際に自分で対面販売することによって、商品の売れ行きを実感する
- ・ 小さな自治体＝集落単位の振興計画  
→他郡部集落のモデルとなる
- ・ 人づくり、組織づくり（法人化）

新町合併に対する危機感を払拭

11月10日号

## 武良づくり企画

～不便で元気な武良づくり～

### 「武良づくり企画」とは？

さざえ村が中心となって遠港漁村集落の地域自立に向けて、住民主体のビジネスを展開する事です。  
「不便さ」や「自然」が「武良らしさ」であり、地域の資源や志源を活用しながら「自分たちの地域は自分たちで考え、自分たちが主役となって楽しく参画できる」ような地域形成を目指しています。

### 合併がきっかけで…

昨年の遠港合併により中村産協で運営していた「加工場」「さざえ村」が自立の道を探ることになりました。そこで地元の人材や素材など様々な資源を活用し、観光を中心とした活動を目標として新生「さざえ村」として17名のスタッフで活動を展開しています。将来的にはNPO法人化も視野に入れ、組織作りにも一生懸命です。

### 地域内の高齢者向け配食サービススタート!!



11月中旬一実施します  
お1人様450円で  
お弁当を配達します

### ふるさとバック実施



単品でもご利用できます。  
中村の特産品を届けます。



11月下旬頃から実施  
サザエ、魚介類、アザラシイカの  
焼付け、さざえの刺し、温泉セット  
など。



### 武良ニュース

「武良」は隠岐の方言で「ふるさと」を意味する。この言葉が、地域の魅力を伝えるためのキーワードとなる。武良づくり企画は、この「ふるさと」の魅力を最大限に引き出し、地域を元気にするための取り組みである。

### さざえ村企画(散歩シリーズ第4弾) のんびり歩こう「武良のさんぽ」



グランドゴルフ無料開放します。  
どなたでもご自由にお楽しみ下さい。  
▶▶▶ ご家族やグループでご参加下さい。

**概要**  
**11月23日(祝)**  
参加料1,000円/1人  
子供は半額です。  
武良の散歩で「おまかせスタンプ」をもらおう!

9:00 さざえ村集合  
9:30 車で大葉山へ移動  
10:00 ウォーキングスタート!  
さざえ村まで約7km  
11:30頃 さざえ村午餐 昼食  
13:00～ 周辺松林や海岸で  
グランドゴルフ  
15:30頃 解散

### 旬の食材で“おまかせ料理”はいかがですか？

いわがき、  
刺身、煮魚…  
料金は1,500円～/  
お1人様(飲み物は別)  
送料はご相談下さい。  
尚、グループでのご利用とさせて頂けます。  
ご利用される方は早めにご予約下さい。



### アザラシの名前決定!!



命名「らっしー」由来:あざ(6)し(6)の「らっしー」し(6)の「らっしー」  
命名者:岡崎多摩ちゃん、4才(隠岐の島町城北町)  
中村周辺海岸で見つかったアザラシの名前を公募したところ、数多くの応募もいただきました。ありがとうございます。

### さざえ村会員募集!!

あなたも中村のいろんなイベントに楽しく参加しませんか?  
年会費500円、会費の半額にはさざえ村の活動やイベントなどの情報もいち早くお知らせします。

お問い合わせ先

**さざえ村**  
●住所/隠岐の島町中村、1941-4  
●FAX/08512-4-0147 ホームページも現在作成中です。Coming Soon!  
☎08512-4-0611

# 漁港施設と現在ある資源

大峯・風力発電

白島海岸、ローソク島

加工場

漁協

蓄養施設

松林キャンプ場

イワガキ海上養殖

中沼了三

海中林魚礁



海苔田鼻

中村小中校

海水浴場



さざえ村



ヨロイ岩



カブト岩



世間桜

# 漁港施設



漁港整備前の冬の激浪



沖防波堤の完成



波除堤の完成後



白島海岸



象が鼻



ミチ(アシカ)の洞窟



ローソク島



中村海水浴場にあがったイワシ



アザラシ



間伐林魚礁のメバル



魚礁のイシダイ



海水交換を利用したサザエ  
の蓄養施設



イワガキの海上養殖



イワガキの洗浄



世間桜



中村川土手の桜



田園で餌をついばむサギ



冷蔵庫のポスト

# 武良手作りビジョン (案)

## 産業振興

- 総合産業(海・山・田)の形成  
水産省交付金事業の活用  
さざえ・アワビの天敵駆除大作戦
- ふるさと宅急便(インターネット販売)  
漁師のおっさんリスト作成
- 武良オリジナルな民活事業(小さなPFI)  
(漁港用地の有効活用)  
(大峯山風力発電地の有効活用)
- 施設の有効活用(指定管理者制度)

## 地産地消

- 中村ネットワーク  
プロジェクト(ゲンキ市)  
百笑店(各家のもちより品)
- 特産品の開発  
(イワガキ、武良みそ.....)  
お婆さんの料理を楽しむ会  
武良の特産品マップ
- スローフード

## 小さな自治体形成(第3の村)

- ・地域主体の武良づくり
- ・住民手作り事業の展開
- ・地域資源(志源)の活用  
(地域通貨の導入、コミュニティビジネス)  
意識の向上

## 健康福祉

- 生涯現役(生きがいづくり)  
匠(インストラクター)の発掘
- 地域ケア  
なんでも110番の実施
- 高齢者、身障者の自立支援  
(配食サービス、さをり織.....)
- 健康促進(お笑いグランドゴルフ)
- 痴呆予防(憩いの場)  
カラオケ、落語、アジ釣り.....

## 環境・防災

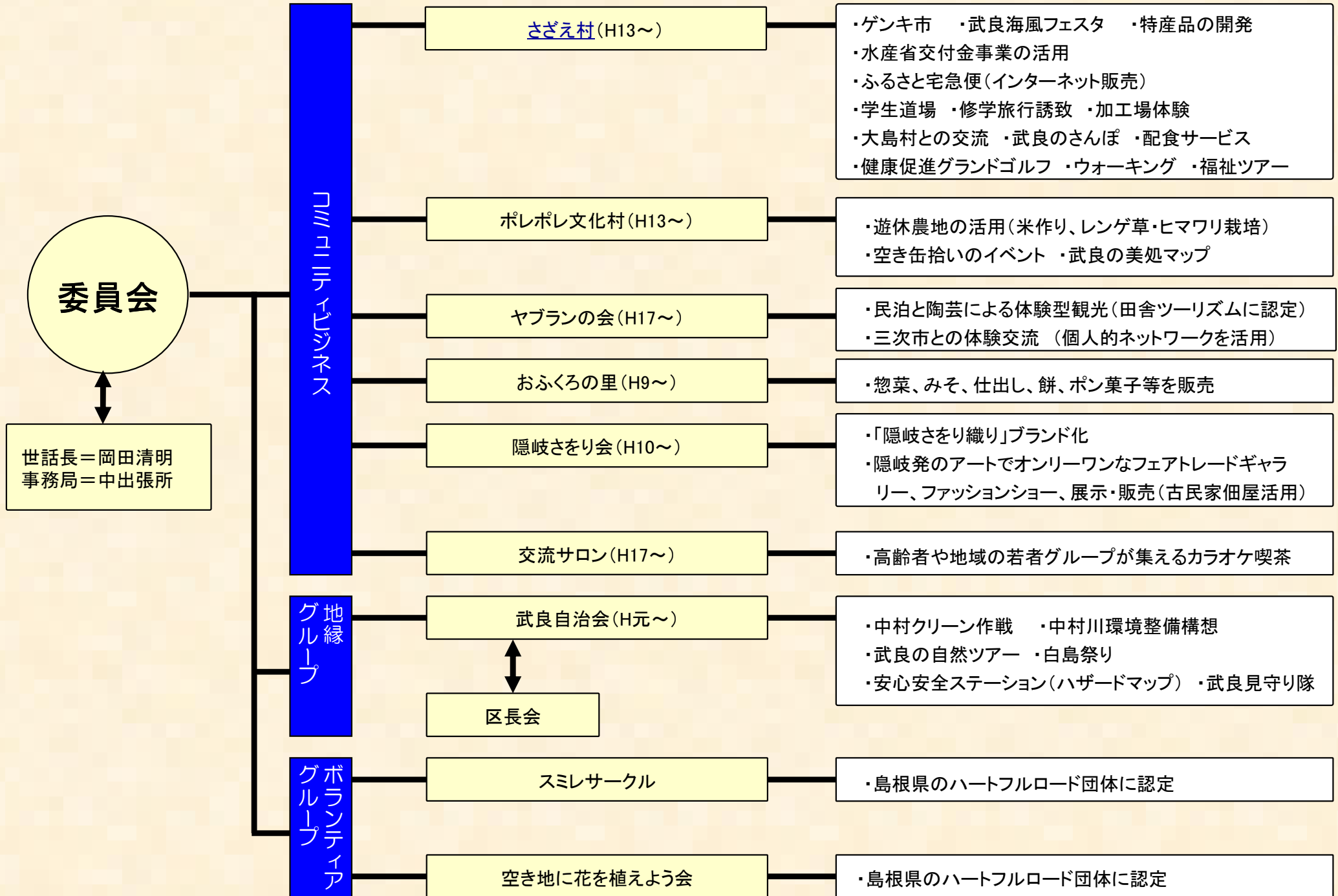
- 武良ハートフル大作戦  
(クリーン作戦.....)  
(県道の地区委託・植栽)  
(中村川環境整備構想)
- 自然の再発見
- 遊休農地の活用  
(ヒマワリ、米作り)
- 安全安心ステーション  
(ハザードマップ)
- ゴミゼロ運動
- 武良見守り隊

## 新しい集落の自立

## 観光・交流

- 体験型民泊(漁・農業体験、修学旅行誘致)
- 武良出身者とのふるさと交流、●大島村、十津川村との交流 ●観光客との交流
- 武良の美処マップ ●古民家活用(ギャラリー展示) ●しまづくりサミット2006
- 観光ボランティアガイドの育成 ○よそもの定住大作戦(空きやマップ)

むら  
武良づくり企画実行委員会



# こんにちは！ 定住財団です。

水産加工品と体験型観光  
目指すは「小さな自治体」



隠岐の島町中村 中村特産センター さざえ村

**隠** 岐の島町の北端に位置する「さざえ村」。目の前には白い砂浜の中村海水浴場が広がっています。

梅雨明けが待ち遠しい7月初旬、「しまねづくりチャレンジ事業」実施団体の「中村特産センター さざえ村」を訪ねてみました。

「さざえ村」は地元で捕れた食材（さざえ、いわがきなど）を使った料理を提供する食堂と、中村特産のあごだしの製造・販売を中心に営業しています。

あごだしは20年間の実績があり、固定客や商店などへ出荷され年々売り上げも伸びているそうです。無添加、100%自然の「あごだし」は、あごの内臓の油分をきれいにとって短時間で作るた

め、色や品質は長期間変わらずとても上品な味に仕上がります。

日本海の厳しい荒波にもまれた中村特産の「さざえ」は、新鮮でビタミン、ミネラル、コラーゲンなどが豊富です。最盛期は7月で、総量4t、3100パックを出荷しています。

町村合併、漁協合併など「さざえ村」を取り巻く社会環境が大きく変化する中、地元の皆さんは行政に頼らず、不便であることを逆手にとり「不便で元気な武良づくり」と銘打ったまちづくりを企画・立案し、地域に元気ができるようにさまざまな活動を展開しています。

そして現在は、お年寄り向けに地元の魚、米、野菜を使ったお弁当の配食サービスも実施しています。

さまざまな取り組みを通じて、人が集い、会話がはずみ、そしてまた新しいつながりが広がります。お年寄りをはじめ、地域の住民の皆さんが生きがいを持って元気に暮らす「武良づくり」が着実に進められています。

将来的には、さざえ村の施設の整備とスペースの拡大、あごだしの加工場を体験型加工場にするなど、そして中村ブランドの「いわがき」を生産することなど「小さな自治体」へ向けて「さざえ村」の夢はどんどん広がっていきます。



## さざえ村の主な活動

- さざえ村の営業
- 中村地区海水浴場の管理
- イベントの開催…ミニ朝市、武良フェスタ
- 観光船によるろうそく岩遊覧ツアー
- 漁師料理の提供（要予約）
- 高齢者向け配食サービス
- 野菜の栽培
- 水産加工品製造・販売  
…アジの開き、サザエの粕漬け、イカの粕漬け



## しまねづくり

## チャレンジ事業

何かを起こしたい…そんな時にはまず相談してください!!  
地域のグループの方々が、これから地域の元気づくりに向けて継続的な活動を進めていこうという場合の立ち上がりに対する支援です。

対象者…島根県内の民間団体やグループ等（原則として法人格を持たない準備段階の団体）

対象事業…グループ自らが企画実施するイベントや調査研究など地域づくりや地域活性化の

# 広報「さいごう」(2004. 6)

## まちの話題

写真撮影に成功した観光船の  
恩田船長（さざえ村スタッフ）



中村の近くの海岸に  
**あざらし出現!**

ここは海が  
きれいだなzzz

現場はここだ!



【目撃情報を整理すると】

(その1) 胴体に斑紋がある

(その2) 耳は無さそうだ



などから「ゴマフアザラシ」か「ゼニガタアザラシ」  
ではないかと思われます。本来は寒いところに生息す  
る動物ですが、海流に乗ってやってきたのではないで  
しょうか。

H16年6月4日撮影  
(白鳥象が鼻にて)

現場海域で  
**お〜い!「なかむらく〜ん」**  
と武良弁で呼びましょう!



## 頑張れ『さざえ村』!



5/2観光船より撮影



さざえ丼650円なり

ローソク島夕日ツアーも  
随時受付中! 詳しくは、  
さざえ村4-06-11まで

◆まだまだこ  
れから  
今はまだ、足  
固めの時期の  
ようです。地  
域の理解と協  
力を得ながら  
中村らしい継  
続的な活動を  
期待したいと  
思います。一  
度足を運んで  
みませんか!

- ◆何をしちよるの?
- ①島後観光船と連携し観光船を運行
- ②アゴダシの製造販売
- ③いわがきと活さざえの販売
- ④「さざえ村」で漁師料理を提供な  
る。

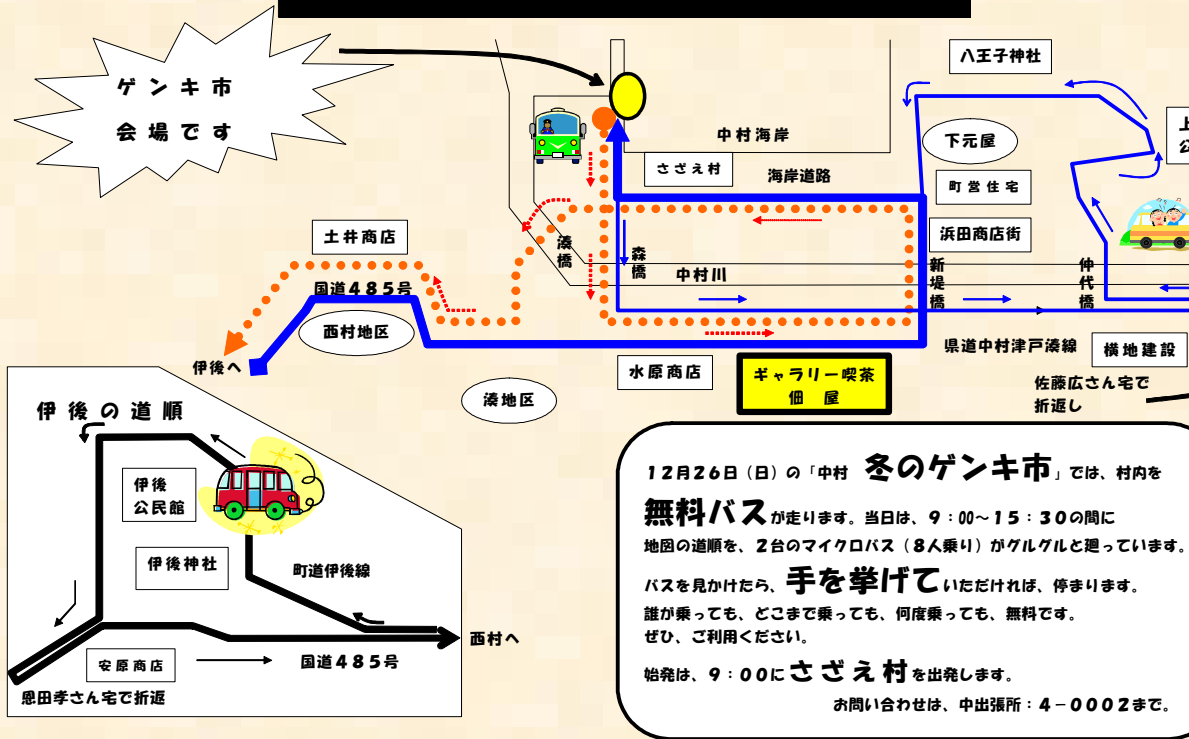
◆合併がきっかけで・・・  
昨年の漁協合併により中村漁  
協で運営していた「加工場」「さ  
ざえ村」が自立の道を探ること  
になり、地元の人材、素材様々  
な資源を活用し観光を中心とした活  
動を目指し新生「さざえ村」とし  
て17名のスタッフで活動しています。  
将来的には、NPO法人化も視野に入  
れ、組織作りにも一生懸命です。



# 日本海テレビ(県民サロン)



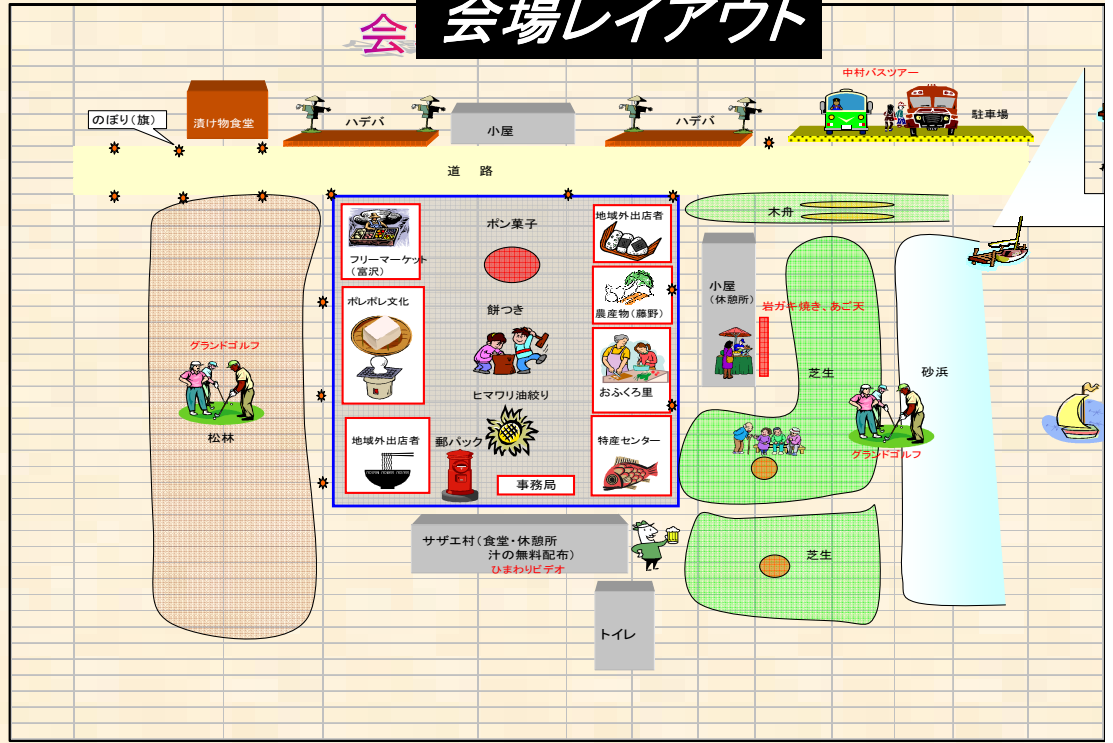
# 冬のゲンキ市 循環無料バスのお知らせ



# 中村無料循環バス



# 会場レイアウト



# 会場(休憩所)



中村無料循環バス



会場(休憩所)



昔なつかしい食事



石臼で大豆挽き





餅つき



ヒマワリの搾油



フリーマーケット



グランドゴルフ

午前9:00～午後4:00 2台のバスが村内をぐるぐる。乗りたい方は手を挙げて!

ぐんき市  
その2

## 村内循環無料バス運行

午前11:00～午後2:00 行き先はガイドの気分次第? (参加料1000円 昼食付 申込は会場)

ぐんき市  
その3

## 中村ミステリーツアー

午後1:00～午後2:00 日本一の六方石をが作付きでご案内! (参加料無料 申込は会場)

ぐんき市  
その4

## 六方石のんびりウォーク!

午後2:00～中村海水浴場常設会場 (参加申込は会場)

ぐんき市  
その5

## グランドゴルフ中村選手権

### ★ 特別企画その2 ★

あの伯屋が30食限定のお食事処に

## 「野と里の摘み菜膳」

完全予約制 お食事代 1500円

予約受付時間 4月9日(土)午後2時～6時  
TEL4-0611(ささえ村)

### 布施～中村間連絡バス運行時刻表

卵敷保城センター	布施役場	飯美生協	ぐんき市会場
9:00 →	9:10 →	9:20 →	9:30
1:00 ←	1:20 ←	1:10 ←	1:00
1:30 →	1:40 →	11:50 →	12:00
14:30 ←	14:20 ←	14:10 ←	14:00

# 4/10(日)

# 中村春のぐんき市

春満喫! 武良満喫!

会場/中村海水浴場駐車場

## 午前10時 売切れご免 ぐんき市 その1 うまい門市場

### その他旬の食材満載!

- ・新鮮魚介類 さざえ・かき・いか・えび・しほ
- ・海産加工品 板わかめ・しほりわかめ・あらめ
- ・新鮮農産物 ルーシエ・春菊他
- ・農産加工品 はりはり漬・もち・ボン菓子
- ・白米漬・武良みそ他
- ・御飯物他 海苔巻・もちあや飯・おにぎり
- ・武良本指手抜ききゅうり他
- ・手作りエッセンス
- ・久見からも、布施からも御美からも

出店者続々集結!

地方発送承ります!

### ★ 特別企画その1 ★

星茶とギャラリー

## 古民家『土井』

午前10:00～午後4:00

星茶-300円 つるどご-1000円 手作りおせんべい-1500円(体験用)

春に春色とゆれるのれんで  
皆様のお越しをお待ちしております。

会場は星茶の「中村さんぽ園」  
をご利用ください

**注意**

「細屋」「古民家土井」には駐車場がございません。村内循環バスをご利用ください! 路上駐車厳禁! 主催 中村ぐんき市実行委員会

ゲンキ市会場



ゲンキ市会場(ライブ)



古民家土井



自然ウォーク

# 武良フェスタ&ゲンキ市

中村で武良フェスタとゲンキ市を合同で開催します。盛りだくさんの企画内容ですので、子供も大人もお年寄りさんも武良の夏を満喫して下さい。

■期日：平成17年7月24日（日）10時から20時頃まで ■  
場所：中村海水浴場

## 企画1

朝市で新鮮な魚介類、佃屋では天然の赤しそジュース、手作りのれん販売

**夏のゲンキ市**（朝市 午前10時～12時 古民家佃屋ギャラリー 午前10時～午後3時）

## 企画2

申し込みは当日の10時までに、上位入賞者は豪華賞品あり！！

**かんこ舟レース** 午後11時～16時頃まで（予選と決勝）

申し込み先は 中出張所 4-0002

参加者全員に景品！！

## 企画3

**こども輪投げ大会** 午後2時～フリー参加

## 企画4

砂浜のロケーションで、ビールを片手にちょっと贅沢な時間を過ごしませんか。

**夕暮れコンサート** 海水浴場の特別ステージ 午後4時～夕暮れ時  
チャプテン斎とティッシュドロップス（隠岐民謡ロック生演奏）、長沢親子の三味線

## 企画5

遊覧船で白島・ローソクの夕日を見に行こう！ 誰もが感動する。

**夕日ツアー** 午後5時45分出発～午後7時30分着  
特別料金 大人2,500円（子供は半額）



かんこ舟レース



ローソク島

主催：ゲンキ市実行委員会、さざえ村  
共催：隠岐の島町役場観光商工課、中出張所

# ふるさと体験学習

中村で武良フェスタとゲンキ市を合同で行います。この日は観光客や島内の人たちがたくさん来ます。夏休みの思い出に、地域のおじさんやおばさんたちと一緒に汗を流し、いろいろな人との交流や体験をしてみませんか。

- 期日：平成17年7月24日（日） 午前9時から15時頃まで
- 場所：中村海水浴場

## 体験1

朝市で魚介類や野菜のはんばい体験 午前9時～11時まで

夏のゲンキ市のお手伝い (午前9時～11時まで)



## 体験2

かんこ舟レースに参加！ 親子でも参加できますよ。入賞者は豪華賞品あり！

かんここぎ体験 (午前11時～午後3時)



## 申し込み用紙

学校名： 学校 年生

氏名：

※昼食はさざえ村で準備します。（無料）

※7月22日（金）までに  
布施公民館(7-4314)か

中出張所(4-0002)へ申し込んで下さい。

主催：布施公民館

共催：中出張所、ゲンキ市実行委員会、さざえ村

# ■夏のゲンキ市&フェスタ

## 販売状況



## 国際交流



## 子供輪投げ大会



## かんこ舟レース



## 夕暮れコンサート



## ■ ふるさと体験学習(中学校)

ポレポレ文化村の手伝い



美保丸の手伝い



特産センターの手伝い



布施ビーズの販売



ボンタの手伝い



古民家佃屋の手伝い



AA000001A

だんだん券

500円



AA000001A



ゲンキ市実行委員会



AA000005A

だんだん券

500円



AA000005A



ゲンキ市実行委員会



AA000002A

だんだん券

500円



AA000002A



ゲンキ市実行委員会



AA000006A

だんだん券

500円



AA000006A



ゲンキ市実行委員会



AA000003A

だんだん券

500円



AA000003A



ゲンキ市実行委員会



AA000007A

だんだん券

500円



AA000007A



ゲンキ市実行委員会



AA000004A

だんだん券

500円



AA000004A



ゲンキ市実行委員会



AA000008A

だんだん券

500円



AA000008A



ゲンキ市実行委員会



# 慣れぬ櫓こぎに四苦八苦 真っすぐ進め! かんこ舟



「かんこ舟」の櫓こぎレースを競う出場者たち

## 西郷・中村 多彩に海風フェスタ 海水浴場

西郷町中村の中村海水浴場で二十五日、「夏・武良・海風フェスタ」があり、昔懐かしいかんこ舟の櫓こぎレースなどでにぎわった。

同フェスタは、観光船や漁師料理店などを運営する地元グループ・中村特産センター「さざえ村」が海水浴シーズンの目玉行事にと企画した。かんこ舟は昔、漁などに使われた手こぎ舟。レースは、役場や青年団な

どから三人一組の十二チームがエントリー。以前使われていたものを修理するなどして四隻を用意し、沖合のブイまでを往復する全長四百メートルのコースで、四チームずつの予選と勝ち上がった三チームによる決勝を行った。

最初のレースでは、若い時に櫓こぎで鍛えたという地元の高齢者二人の「合わせて二百歳チーム」が、抜群の速さで他チームを圧倒。初体験という若者チームは、櫓の持ち方が分からず、その場で回転してしまうなど

悪戦苦闘していた。サザエとイワガキのバーベキューの無料試食もあり、大勢の家族連れたちが楽しんだ。



石臼を使ってきな粉を作る子供たち

# ゲンキ市にぎわう

## 海産物即売や食事祭り

隠岐の島

隠岐の島町中村で二十六日、「中村冬のゲンキ市」

(実行委主催)が開かれ、地元海産物や加工品、野菜などの即売のほか、昔懐かしい食事祭りに大勢の町民が集まり、にぎわった。

人気を集めたのは鮮魚売り場で、イカやハマチ、カニ、カキなどを一人でも買っていく主婦や、遠くに住む子供や孫に箱詰め発送する姿が見られた。

体験コーナーでは、子供たちが石臼を使ってきな粉を作ったり、地元の若者が

育てたヒマワリの種をフライパンで温め、手動機械で油を搾り出したりした。食事祭りは、大豆をすりつぶして入れたみそ汁や水団、小麦で作る「ぎょうせ飴」などを味わった。

隠岐いわがき



アゴダシ商品



サザエを使った新商品の試作



講談社「旬の食材～夏の魚」で紹介されたアゴダシ製造風景

水揚げしたあごをすぐにさばき、ゆでる。それから、骨や汚れをいねいに取って干し上げると「あごだし」が完成。かつて地元では、出しといえはすべてあごを使っていた。自然食品として人気が高い。



あごをゆでて乾燥した「あごだし」。脂分が抜けているので長期保存に堪える。



手作り看板



手作りメニュー



手作りのテーブル、小物



手作り作業



# さざえ村の料理紹介

じゃらん2005. 8月号

じゃらん2005. 9月号



▲さざえ村の「おふくろの味」美味!

▲新鮮さざえ井とめかぶ汁も一緒に

〒島根県隠岐郡隠岐の島町中村  
 西郷港から車で20分  
 時10:00~20:00(夏季以外~16:30)  
 ㊦さざえ井650円・さざえカレー600円・  
 さざえのり巻き600円・さざえ壺焼き200  
 円・あごだしそうめん400円・めかぶうどん  
 400円・生ビール500円  
 隠かかんこ漕ぎ、さざえ漁体験(有料)

☎ 08512・4・0611 予約も可  
 じゃらん持参で「さざえ1個」付き!

西郷港から車で20分の  
 中村地区にある。新鮮な  
 さざえ井は一度食べてみ  
 たい。さざえカレーは隠岐  
 では肉の代わりにさざえ  
 を使用。全てさざえ村の  
 お母さんの「家庭の味」  
 に仕上げている。めかぶ  
 うどんも地元の人や漁師  
 さんも食べるほど。

島後 食べる  
 (どうこ) 中村  
 隠岐の島町

●食べる  
 隠岐のお母さんがつくる料理。  
 お店の前はのんびりした浜辺。  
 さざえ村

08-0067260601



▲アゴ(飛魚)だしソーメン。ウマイッ!

▲隠岐のお母さん。「おふくろの味」

〒島根県隠岐郡隠岐の島町中村西郷港  
 から車で20分・目の前は中村海水浴場  
 時10:00~20:00(夏季以外~16:30)  
 ㊦さざえ井650円・さざえカレー600円・  
 さざえのり巻き600円・さざえ壺焼き200  
 円・アゴだしそうめん300円・めかぶうどん  
 400円・生ビール500円  
 隠かかんこ漕ぎ、さざえ漁体験(有料)

☎ 08512・4・0611 予約も可  
 「じゃらん」でさざえ1個付き!

目の前は真っ白に輝く  
 砂浜が広がる。ポリユ  
 ムのある、名物さざえ井  
 の他アゴだしソーメンは  
 得価格でオススメ。めかぶ  
 うどんも地元の人や漁師  
 さんも食べるほど。か  
 なぎ漁(さざえ)やかんこ  
 舟漕ぎ体験も◎。その名の  
 通りさざえは超「新鮮」!

島後 食べる  
 (どうこ) 中村  
 隠岐の島町

●食べる ●体験  
 隠岐のお母さんがつくる料理。  
 隠岐をコンパクトに堪能できる。  
 さざえ村

09-0068688501

# 「島の祝い料理」再現

隠岐酒販合 青年部が楽しむ会  
組 合



中村地区に伝わる祝い料理を楽しむ参加者

## 転勤族ら海・山の幸に舌鼓

隠岐の島町の中村地区に伝わる昔ながらのお祝い料理を再現する「おばあさんの料理を楽しむ会」が十三日、同地区の中村福祉会館であり、参加者五十人が地酒とともに懐かしい味を堪能した。

隠岐酒販組合青年部が 庭で伝わる祝い料理を基 島後では中村地区だけで開催。料理は、地区の婦にメニューを決め、二日漁を行っているシイラのグループ六人が、各家庭にかけて仕込んだ。隠岐刺し身や、地区特産のあ

ごたしうとんなど地区の海の幸、山の幸にとことんこだわったという。

ほかには、ウミウシのみそあえ、蒸しサザエ、のり巻き、煮物の大皿やアケビ、シイ、野ブドウ

などがテーブルにずらりと並んだ。

会場には、地元住民や島外から来ている官公署職員ら転勤族が集まり、婦人たちが腕を振るって準備した料理を味わい、隠岐談議に花を咲かせた。

## 水環境保全へ

松江でフォーラム 下水

水環境について考える、下水道環境フォーラムが十四日、松江市学園南のくにびきメッセであり、五人のパネリストが、水環境の保全に向けて意見を交わした。

日本下水道協会地方支部など開かれたフォーラムに四百人が来場。フォーラムには、エッセイスト出身の福島敦子、エコタウンまつしの植山教子さん、敬松江市長らがパネリス



## 漁村地域活性化のアイデア募集!

平成17年10月6日

隠岐の島町において、離島漁業再生のための交付金事業が平成17年度から5カ年計画で実施されます。中村地域においても多面的な水産振興策の取り組みが可能です。この交付金事業の活用について地域の方の**アイデアを募集**します。

〔中支所運営委員会 会長 原 幸夫〕



### 交付金制度の趣旨

離島の漁業を元気にして、水産業と漁村の果たしている役割や機能(多面的機能)の維持・増進を目指す交付金です。

● 漁業就業者の減少

● 漁業就業者の高齢化

離島漁業再生支援  
交付金制度による

**交付金**

漁業再生活動

◆ 漁場の生産力向上  
◆ 新たな取組

● 多面的機能の維持・増進

● 離島漁業の再生

活動メニューの参考例です。

### 活動の支援

漁業集落内で漁場の生産力向上と、利用に関する話し合いを行い、その結果策定された「集落協定」に基づいて実施される、次の活動を支援の対象とします。

- ① 漁場の生産力の向上と利用に関する話し合い
- ② 漁場の生産力の向上に関する取組 (毎年度一つ以上実施)
  - 種苗放流
  - 漁場・干潟の管理、改善
  - 産卵場・育成場の整備 (柴、竹、築いそ等)
  - 水質維持改善 (養殖漁場の水質調査等)
  - 植樹・魚付き林の整備
  - 海岸清掃
  - 海底清掃
  - 漁場監視
  - その他
- ③ 集落の創意工夫を活かした新たな取組 (計画期間中に一つ以上実施)
 

生産力が向上した漁場を最大限に活用するため、集落の創意工夫を活かした漁業生産・加工・流通に関する次のような取組を対象行為とします。

  - 新たな漁具や漁法の導入
  - 新規漁業への着業
  - 未利用資源の活用
  - 高付加価値化
  - 流通体制の改善
  - 海洋レジャーへの取り組み
  - その他

### 交付額

一集落当たりの基本交付額は、平均的な25世帯で構成される集落の場合で**340万円**です。  
集落の漁業世帯数が100である場合は次のようになります。

**340万円** × 実際の漁業世帯数 / 平均的な漁業世帯数 = 1,360万円

25世帯 × 100世帯

また、受け取った交付金は、使わずにプールしておいて、まとめて大きな支出に対して充てることもできます。  
平均的な25世帯で構成される集落において、平成17年度から取組を開始したとすると、5年間で次の額が交付されることになります。

**340万円 × 5カ年 = 1,700万円**

ということは、取り組みを早く始めればそれだけメリットを大きく活かすことができる、ということです。

\*協定に違反した等の場合は、自然災害等の不可抗力によるものを除き、原則として集落協定を締結した年にさかのぼって交付金を遡還しなくてはなりません。

### 実施期間

事業実施期間は平成17年度から平成21年度までの5年間とします。

この計算式だと中村は5年間で約2500万円程度の交付金が支援されます。

■ アイデアは中出張所まで提出して下さい。尚、**切は10月20日**です。  
■ 詳しい内容については、運営委員会の原会長、石田副会長まで問い合わせして下さい。

# サザエ村のネット販売

隠岐の島

NO.1

透き通った海でさざえ取り



磯の香りがする“しらしま岩のり”  
3,000円／10枚



一週間ほど日光で自然乾燥  
して出来上がりです。

とげのあるさざえ 1,000円／1kg(約10  
個)



さざえ粕づけ 1,200円／300g入り



白イカの一晩干し 600円／1枚

白イカ一夜干し



サザエ村連絡先

島根県隠岐の島町中村 TEL 08512-4-0611

FAX 08512-4-

メールSAZAEMURA

## 隠岐の島



うに **1,500円**



うにみそ  
**1,500円** / 150g入り



あごだし **630円** / 150g入粉  
末 **420円** / 100g入



いわがき(来年から)

# 武良自治会



クリーン作戦



白島祭り



中村川ワークショップ



# 隠岐の景勝地 白島海岸清掃

## 住民400人参加

隠岐島後を代表する景勝地、白島海岸(西郷町)などを清掃する「白島海岸クリーン作戦」があり、地元住民約四百人がごみ袋を持って作業に汗を流した。写真。

不法投棄防止や環境保護

への意識を高めようと、地元の武良自治会が企画。まず松田和久町長が、「海岸線のごみ問題は深刻で、国にも対策を訴えているが、思うように進まないのが現状。少しでも皆さんのご協力を」とあいさつした。

その後、住民らは小雨の中、かっぱや頭にタオルを巻いた姿で、各地区の岩場や砂浜などに分かれ、枝や網の切れ端、プラスチックの浮きなどを拾った。

# 「白島海岸クリーン作戦」 400人参加 ごみ一掃

西郷



中村海岸のごみ拾いや草刈りに汗を流す参加者

やごみ類、古タイヤなどを拾い集めた。砂浜に茂っている草むらでは、草刈り機を使うなどして丹念に刈り取り、トラックに積み込んだ。

同町内では、十八日に犬来、釜、大久の各地区でも「海岸クリーン作戦二〇〇四」を実施する。

西郷町中村地区の海岸でこのほど、自然豊観保全を自指して「白島海岸クリーン作戦二〇〇四」が行われ、地元住民や各種団体、事業所職員ら約四百人が漂着ごみの一掃

や草刈りなどに汗を流した。

武良自治会の主催で、一九九八年から続けている。中村海水浴場や隠岐を代表する景勝地・白島のほか、各地区の

海岸沿いなどで実施した。

このうち中村海水浴場では、子どもから高齢者まで約百九十人が参加。ごみ袋を手にも、海岸に漂着していた木切れ

# “あじさい” ボランティア募集



さわやかな好季節となりました。

地域の皆様も武良祭りが終わり一段落したことと思います。

さて、今年も武良の景勝地である白島に多くの観光客が訪れました。私たちグループは「花の有る我がとこ武良」にしたいとの思いで国道485号添い（白島入口付近）に自分たちの“力の持ち寄り”で紫陽花などの植樹を継続して行っています。今年も下記日程でボランティア活動を行いますので志の有る方は是非お参加下さい。

尚、午後からは古民家土井にて陶芸体験を行いますので興味の有る方は参加していただきますよう併せてご案内致します。

## ◎紫陽花ボランティア(午前中)

- 期 日 平成17年10月30日(日)午前8時00分～11時30分頃まで
  - 集合場所 西村神社の広場
  - 準備するもの スコップ又は鍬、軍手、草刈り機(大歓迎)
- ※軽いお食事を準備しています。



白島入口付近の国道

## ◎陶芸体験(午後～)

- 期 日 平成17年10月30日(日)午後1時00分～15時00分頃まで
  - 体験場所 古民家土井
  - 参加料(土代1kg、焼成代含む) 600 円
- (ただし、ボランティア参加者は**無料**です。)



※道路添いに**犬の糞**が目立ちます。マナーを守って下さい！

主催:あき地に花を植えよう会・ヤブランの会

# ハートフルロード(空き地に花を植えよう会)



神社の広場で開会式



植栽作業1



植栽作業2



古民家でなごらい

# 中村川環境整備構想

中代橋

中村川との  
間の部分

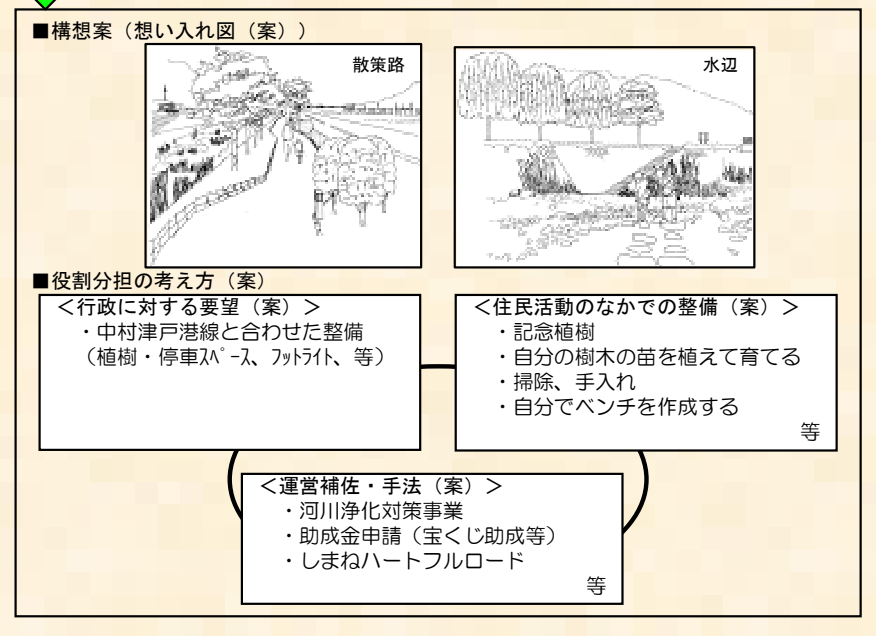
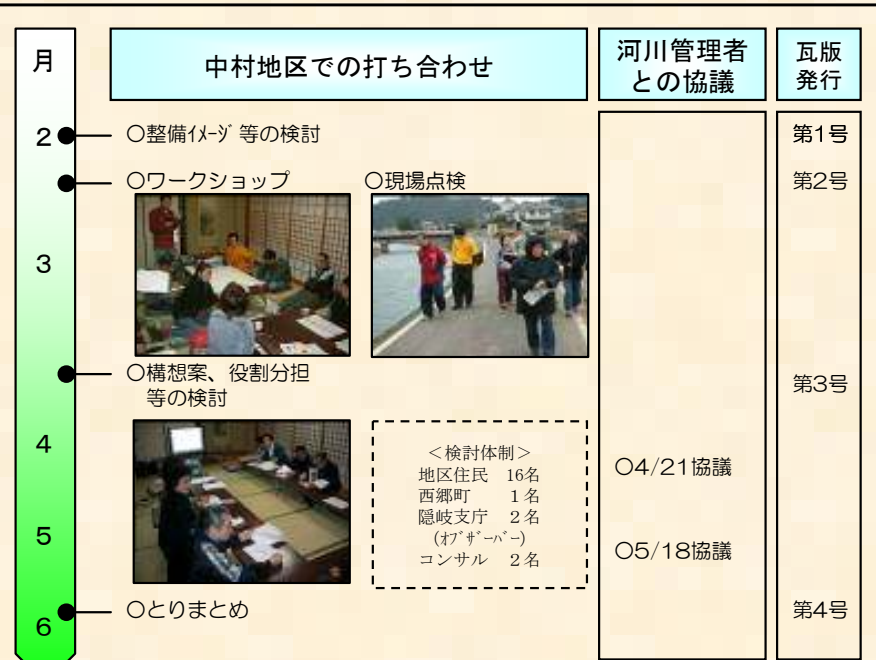
新堤橋

中村津戸港線

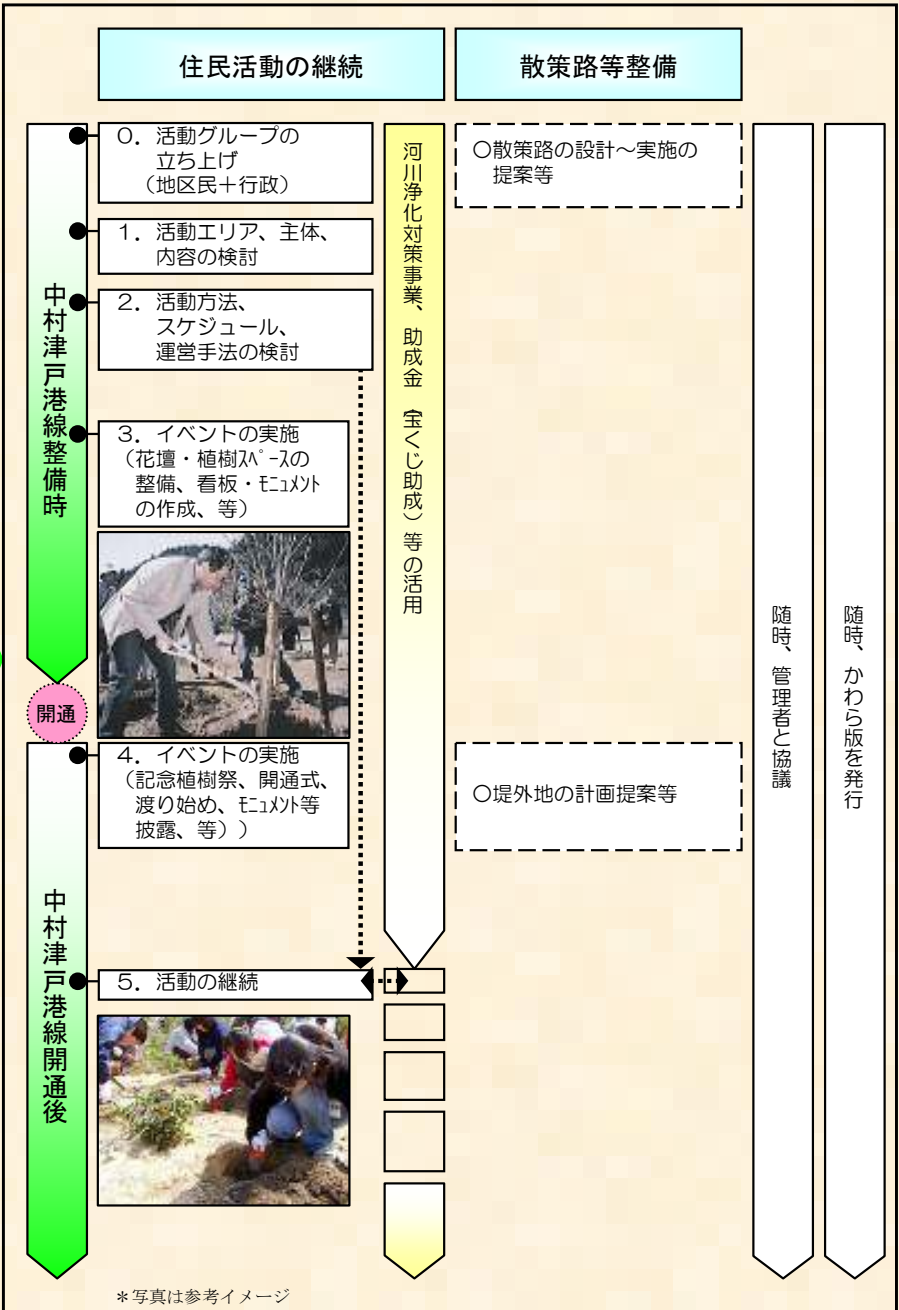


# 中村川 環境整備構想 これまでの経緯と今後の流れ (案)

## これまでの経緯



## 今後の流れ (案)



# 武良道路開通記念

## 花壇作り(第1弾) 新土堤橋付近



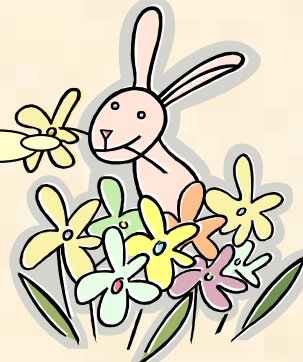
中村川環境整備構想の一環として、新県道の残地を利用した散策路のプランが決定しました。昨年の1月から24名の委員で8回ものワークショップ(話し合い)を行い、やっと現地作業に入る段取りとなりました。全体工程では3回に分けて現地作業を行う予定ですが、今回は間伐材を利用した花壇作りとスミレサークルが育成している葉ボタンを植樹します。何かとご多忙とは存じますが地域の皆様方の**積極的な参加**をお願いします。

- 期 日 平成17年11月23日(休日)8:30分～昼頃まで
- 集合場所 新土堤橋(浜田側)
- 作業内容 花壇製作、土盛り、葉ボタン植樹
- 準備品 ショベル、スコップ、ハンマー、ねこ車(大歓迎)、等



施行区間(新土堤橋付近の道路残地)

昼はさざえ村で軽食を  
準備しています。  
親子で参加してね!



主催: 武良自治会(環境福祉部)

# 武良道路開通記念



# 新土堤橋付近の花壇づくり



を行ないました！！

**中** 村川環境整備構想については、昨年1月から8回のワークショップ（話し合い）を行ない、その一環として、県道中村津戸港線の道路残地を利用した散策路のプランを決定しております。

これにもとづき、11月23日に、現地作業の**第1弾**として、間伐材を利用した花壇づくりと、スミレサークルが育成している葉ボタンの植樹、及び隠岐支庁土木建築局を通じて“日本さくらの会”から寄付いただいた桜の苗木の記念植樹を行ないました。

休日のなか、朝8時半からお昼頃まで、総勢約100名の方々の積極的な参加をいただきまして、無事に花壇づくりを終えることができました。

ご参加をいただきました皆様方に感謝いたしますとともに、この活動は今後も継続してまいりますので、引き続き、ご協力をお願いいたします。



▲新堤橋付近につくった花壇です（7ヶ



▲桜の記念植樹です（8本）

来年の**2～3月頃**に

☆ **ベンチ**づくり

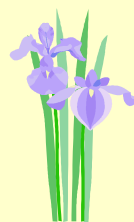
☆ **低木**（サツキ、アジサイ、

**モクゲ、サザンカ、宿根草**）の植樹

☆ **看板**づくり

を行なう予定です。

興味のある方はぜひ参加してみてください！！お待ちしております。



新堤橋付近の“憩いの場”づくりは、始まったばかりです！！





▲自治会長のあいさつでいよいよスタートです



▲チェーンソーを使って、間伐材を花壇に必要な長さに切り出します



▲間伐材をみんなの力を合せて花壇に組み立てます



▲できたところから、みんなで花壇に土を入れ始めます



▲みんなの力で立派な花壇になりました!!

**ドキュメント**  
 ~花壇づくりの半日~  
**みんなで行った花壇づくりの様子を紹介します!!**



▲土が入った花壇から、葉ボタンを植えつけます



▲川の水をポンプで汲み上げて、植樹に水をたっぷりを与えます



▲桜の苗木が風雪に負けないように、支柱（鳥居）をつくります



▲桜の根元の土が崩れないように、余った間伐材でツリーサークルをつくります



▲桜の苗木の記念植樹です

# 武良の自然ツアー

～海苔田鼻に行ってみよう～

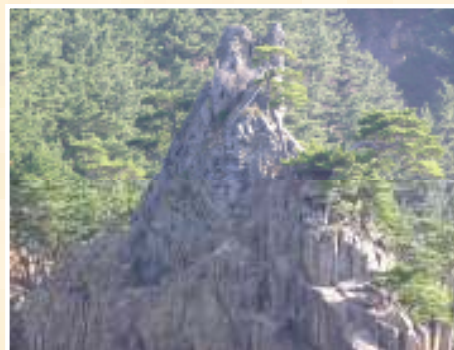
9月から始まった武良の歴史・自然講座が終わり、今回から新たに現地ツアーという形で中村の自然・歴史のすごいところに何回か行きます。まず第1弾としては国の天然記念物指定の海苔田鼻へ徒歩で行きます。この付近は、奇岩で造形された神秘的な「よろい岩」「かぶと岩」、大絶壁を有する壮観な「三水の滝」、日本で最も大きいと言われる六方石があります。興味のある方は是非ご参加下さい。

- 期 日：平成17年11月27日(日) 9:00～12:00まで **雨天の場合は中止です。**
- 集合場所：さざえ村駐車場
- 申し込み先：中出張所 4-0002 小学生は必ず保護者同伴で参加して下さい。
- 自然ツアーガイド：八幡浩二(隠岐自然倶楽部)

※ツアー終了後にさざえ村で軽食を準備しています。



よろい岩



かぶと岩



主催：武良自治会 共催：中村小中学校PTA

# ポレポレ文化村の活動

田舎らしさにこだわり環境にやさしい休耕田活用





空き缶拾いのイベントを開催



休耕田を借りて米作りに挑戦



活動資金を稼ぐためにあおぞら市で手打ちうどんを販売

# 国道沿いでヒマワリ栽培



休耕田に花を植える(レンゲ草)  
レンゲ草は乾燥して、牛のえさにする



ヒマワリの種まき



雑草がすぐ生える



ヒマワリの開花(8/7)

# はまり田でのこめ作り

休耕田を借りて米作りに挑戦



はまり田のため、手で稲刈り



台風によりはでば倒壊



やっと稲こきにこぎつける



# ひと

十年前に新潟からUターン。商店やガソリンスタンドの家業を継いだ。「田舎は田舎らしいのが一番」がモットー。ポレポレはスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」の意。ケニアを訪れた際、現地の人々の表情に心

ポレポレ文化村村長

みずはら おきと  
水原 起人さん



## 仲間10人で幅広い活動

ひかれ、村名にした。間たち十人で文化村活動を「地元にあるものを使い はじめて四年目を迎える。ながら、地域が元気になる 荒れた休耕田を再生して ような活動をしたい」。二 大豆や米作りに挑戦。国道 十四十歳代の気の合う仲 沿いの一軒には、ヒマワリ

を「万が一二本密集させ、夏場の景観づくりや食用油の採取にも取り組んでい

る。地元のさきえ村やおぶくろの里、工芸グループなどとも連携し、昨年十二月に「ゲンキ市」を開店。農産物や加工品、旧家の空き家をギャラリーにして工芸作品の展示販売も。

「農業でいえば、自分は今が土づくりの段階。仲間たちといろんなことに挑戦し、少しずつでも変わっていききたい」

白営業。島根県隠岐の島町中村。三十六歳。

## 地域安全拠点に 山陰から6団体

消防庁モデル事業

総務省消防庁は八日、地域で安全パトロールや防災体制づくりに取り組

、一九九九年年度の調査開始以降ほぼ同じ。「情報がない」は12・4%、九九年度は45・1%、組織の意識が低い」は4・4%（同53・4%）改善した。

アンケートは二月に全自治体を対象に郵送で実施、千七百二十六自治体（59・5%）から回答があった。

デンマークのフェロー諸島の二つの小児発達疫学研究の結果を分析、評価して算定した。

国際専門家会議が二〇〇三年に、メチル水銀の耐容摂取量を同三・三ミリから同一・六ミリに引き下げたため、厚生省は昨年七月、食品安全委にリスク評価を諮問した。

む住民組織を支援する「地域安心安全ステーション整備モデル事業」の二〇〇五年度の対象に全国九十二市区町村の百団体を選んだ。

同省が〇四年度からスタートした地域安心安全アクションプランの一環で、市町村や消防、警察と連携して、幅広く防災、防犯活動に取り組む住民組織と地域のネットワークをつくることが目的。

小学校区単位を基本に防犯、防災活動に取り組む自治会や自主防災会、防犯組織などを指定。携帯用無線機や消火器など必要な資機材の整備費用を補助したり、防災訓練や応急手当で講習会実施など支援する。

島根県では岡見ぐるっど見守り隊（三隅町）、海潮地区振興会（雲南市）、**武良自治会**（隠岐の島町）。鳥取県は緑ヶ丘グリーンハイツ防災会（米子市）、若葉台南六丁目防災会（鳥取市）、立川町一丁目自主防災会（同）が選ばれた。

## 武良の子どもみまもり隊結成



・日常生活を通しての、子供の見守り活動（36名）

登下校時の安全、地位で遊んでいる方の安全  
挨拶運動、不審者の通報

※グランドゴルフグループが練習時に毎日帽子を着用

# 武良の 子どもみまもり隊



「みまもり隊」のメンバーと下校する児童ら

## 子どもみまもり隊出動

隠岐 中村小 36人、通学路など巡回

地区の子供たちは地区「和彦校長、48人」で、地  
で守ろうと、隠岐の島町元の「武良自治会」や民  
中村の町立中村小（大西 生児童委員、地域安全推

進委員、少年補導委員らが  
「武良の子どもみまもり隊」  
（36人）を発足、出動式  
をした。

みまもり隊は、児童の  
登下校時に通学路などで  
交通安全や防犯のための  
巡回をし、子供たちに声  
をかけてもらいやすいま  
う、「みまもり隊」と書  
かれた緑の帽子をかぶっ  
て活動。

同校体育館で終業式の  
後にあつた出動式には、  
帽子をかぶった全隊員が  
出席。大西校長が「夏休  
みには交通事故や海での  
事故に気をつけて、自分  
の安全は自分で守るよう  
に」と子供たちに呼びか  
け、みまもり隊代表の射  
利定・武良自治会長は「皆  
で連携して子供を守りま  
す」と誓った。

この後、子供たちは各  
班に分かれ、みまもり隊  
のメンバーと一緒に下校。  
「安全安心パトロール」  
と書いたマグネットシー  
トを張った隊の車両5台  
も続いた。

新聞 2005年(平成17年)7月24日(日曜日)

2005年(平成17年)7月24日(日曜日)

新聞 中央新報

2005年(平成17年)7月24日(日曜日)

## 子どもの安全 見守り隊結成

隠岐の島、中村地区

子どもたちを犯罪から  
守ろうと、隠岐の島町中



村地区の住民三千六人が  
「武良の子どもみまもり  
隊」を結成した。中村小  
学校でこのほど、児童や  
隠岐の島警員らとともに  
出動式を開き、活動開始  
めた一写真。

地域の子どもたちは地  
域で守ろう、という機運  
を高めようと武良自治会  
が中心になって結成。民  
生児童委員、地域安全推  
進員のほか、一般の住民  
も参加した。

出動式では隊員が緑  
色のそろいの帽子姿で  
整列し、児童に結成を  
紹介。代表的射利定  
武良自治会長が「住民が  
連携し、実りある活動に  
したい」と決意を表明し  
た。

出動式の後、初めての  
見守り活動として、同小  
の児童に連れ添って歩き  
ながら、子どもたちと会  
話を弾ませた。

漁業体験



島根大学学生道場



十津川高校修学旅行



加工場体験



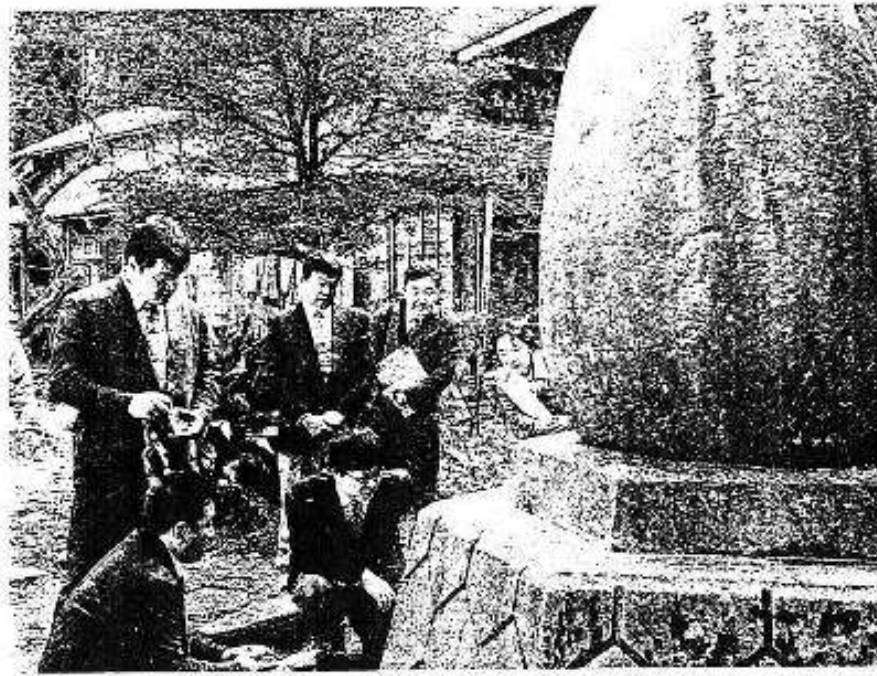
# 東京本郷高校修学旅行体験



# 開祖生んだ隠岐で志学へ

## 5月末 来島 維新の儒官訪ねる

### 高津川・奈良 創立者が三了沼中



十津川高校の教諭たち 視察するに建立されている生家跡の中沼了三

隠岐の高町中村出身の儒官・中沼了三（一八一六―一八六九）が奈良十津川村に開いた「文武館」に由来する十津川高校が、五、六月に隠岐島を修学旅行で訪れる。二十日には同校教諭が同町を事前視察し、中沼の顕彰碑を訪ねた。

訪れたのは同校渉外部長の東辻よし子さんと六人。一行は超高速船レインボーで隠岐入りし、町役場で門脇裕助役らと懇談したほか、中沼の生家跡に建立されている顕彰碑を見学した。

修学旅行は、文武館を創立した中沼の生誕地で研修を深めるのが狙い。二年生四十八人が、五月三十一日から六月三日まで三泊四日の日程で訪れて、体験メニューなどで過ごす。

昨夏に初めて隠岐を訪れた東辻さんは「隠岐の大自然は素晴らしい。歴史もあって修学旅行には素晴らしい舞台。生徒たちには、中沼のゆかりの地で志や教えを学んでほしい」と話した。文武館は

一八六四年に孝明天皇の命で侍講だった中沼によつて創立されて、一九四八年に学制改革で十津川高校となった。中沼は明治維新後、明治天皇の侍講も務めた。

# 大島村(宗像市)とさざえ村(武良地区)との交流

## 町村合併後の地域のあり方

### 大島村(旧)

高齢化率40%  
島に元気を取り戻せ!

町村合併により、離島に行政機関がなくなった。住民自治や地域コミュニティといった地域力の強化が必要

### 株式会社大島村設立

- ・村長時代出来なかったことを……夢を追いかける。
- ・みんなで稼いだお金をみんなのために使う
- ・地方自治の民営化と言えるまでの活動をしたい。

### さざえ村(武良)

高齢化率43%  
不便で元気な武良づくり!

町村及び漁協合併により、郡部が取り残されていくという危機感がある。地域の資源・志源を活用した地域づくりが必要

### さざえ村設立

- ・地域の自立に向かって小さな自治体を目指す。
- ・武良地域内の各種団体との連携により、行政に頼らない武良づくり企画を実践中(武良手作りビジョン)
- ・法人化の検討中

### 武良地区

新しい集落の自立に向かって、各種団体が地域資源を活用しながら様々な住民主体の手作り事業を展開する。(実践中)

連携

## ◎財団日本離島センター

離島地域における人材育成ケースタデーとして、株式会社大島村の取り組みに注目、国土交通省の離島人材育成事業で大島村とさざえ村の交流を計画する。

## 交流の目的

- 今後の離島地域の活性化、自立促進のために離島地域における人材育成のあり方の検証
- 人づくりとリンクした「元気な島づくりの」のための各種活性化方策の検討。

- 開催日：平成17年12月3日～4日
- 場所：宗像市大島
- 出席予定者；国土交通省、離島センター、宗像市、隠岐の島町、暮らしの手帖メッツ研究所、大島村、さざえ村、東京7名

# 一武良で交流会一

- ・日 時;平成17年11月4日(金) 午後～
- ・場 所:中出張所、さざえ村、古民家(土井)
- ・出席者:国土交通省(林補佐、小林)、離島センター(仲田部長、石戸課長)、株式会社大島村(河辺村長)、暮らしの手帖(菅原)メッツ研究所(赤松)、さざえ村(佐々木、岡前、芳滝)、ポレポレ(水原、瀬山)、やぶらん(土井)、自治会、中出張所(岡田) 隠岐支庁地域振興観光課(小村、俵)
- ・内 容:管内視察(隠岐郷土館、国道485号郡バイパス、白島・ローソク遊覧)、活動事例報告、意見交換、懇談会

## ■交流会の状況



打合せ(古民家)



意見交換(出張所)



### ・意見交換会の内容

武良で活動している団体の事例報告と大島村の取り組みを聞いて意見交換会を行った。

### ・意見交換会を終えて……

株式会社大島村は、特産品を販売しながら、その収益金を島のために還元するという村長の想いは理解できるが、地域への理解力はまだ完全でなく、また自主財源の確保についても今後の課題として残っている。

大島と中村の地域特性は似ており、集落の自立に向かったの交流を図りながら、新しい地域のあり方を模索していきたい。



懇談会(さざえ村、古民家)



民泊(古民家)

## ◎ さざえ村と大島村との交流(第2回)

・場 所 福岡県宗像市大島

・出席者

国土交通省、日本離島センター、(株)大島村、  
宗像市、暮らしの手帖、メッツ研究所、  
ロハスクラブネットワーク、さざえ村(隠岐)



大島から本土を眺める



中津宮神社



ガイダンス



(株)大島村



(株)大島村とさざえ村の意見交換



(株)大島村 特産品



ロハスグループとの交流



記念撮影(さざなみ食堂)

# 夕陽がときめく『武良』のさんぽ

毎日暑い日が続きますが、  
いかがお過ごしでしょうか。  
自分への「ごほうびに」、  
ちょっとしたんびりした時間を  
楽しんでみませんか。

## 期間限定

### ■ばんげツアー（白島・ローソク島遊覧）

期日：8月10日～15日まで毎日運行します

時間：卯敷発（17時15分）、中村発（17時45分）

料金：3,000円（1人）子供は半額

※荒天の場合は、欠航します。

お問い合わせは「さざえ村」（4-0611）まで

### ■武良ニュース

今年もひまわり（中村診療所付近の国道沿い）  
が咲き始めています。お盆前後が見どころとなり  
ます。

# さざえ村企画特別ツアー

～隠岐の島三大景勝地めぐり～

先着30名まで  
申込みはさざえ村まで  
TEL 4-0611

## ●よくばりツアー

《隠岐の島3大景勝地めぐり》

日時：8月22日（日）10:00 出航で19:30帰港

中村漁港(10:00発)～白島～国賀(11:40着)休憩・昼食

国賀(15:00発)～菱浦(17:30発)～ローソク(18:30着)～中村(19:30)着

料金：6,000円（昼食代含む、中学生以下は半額）



## ●ローソク島夕日ツアー

日時：8月15日（日）

18:00 出航で19:30帰港

中村漁港～白島

～ローソク遊覧

料金：2,500円

（中学生以下は半額）



ゆうパック



島祭りでアゴのテン普拉を販売



あおぞら市



さざえ村のミニ朝市



# 民泊と陶芸による中村版体験型観光の創出事業

～これまでの活動内容(参考資料)～

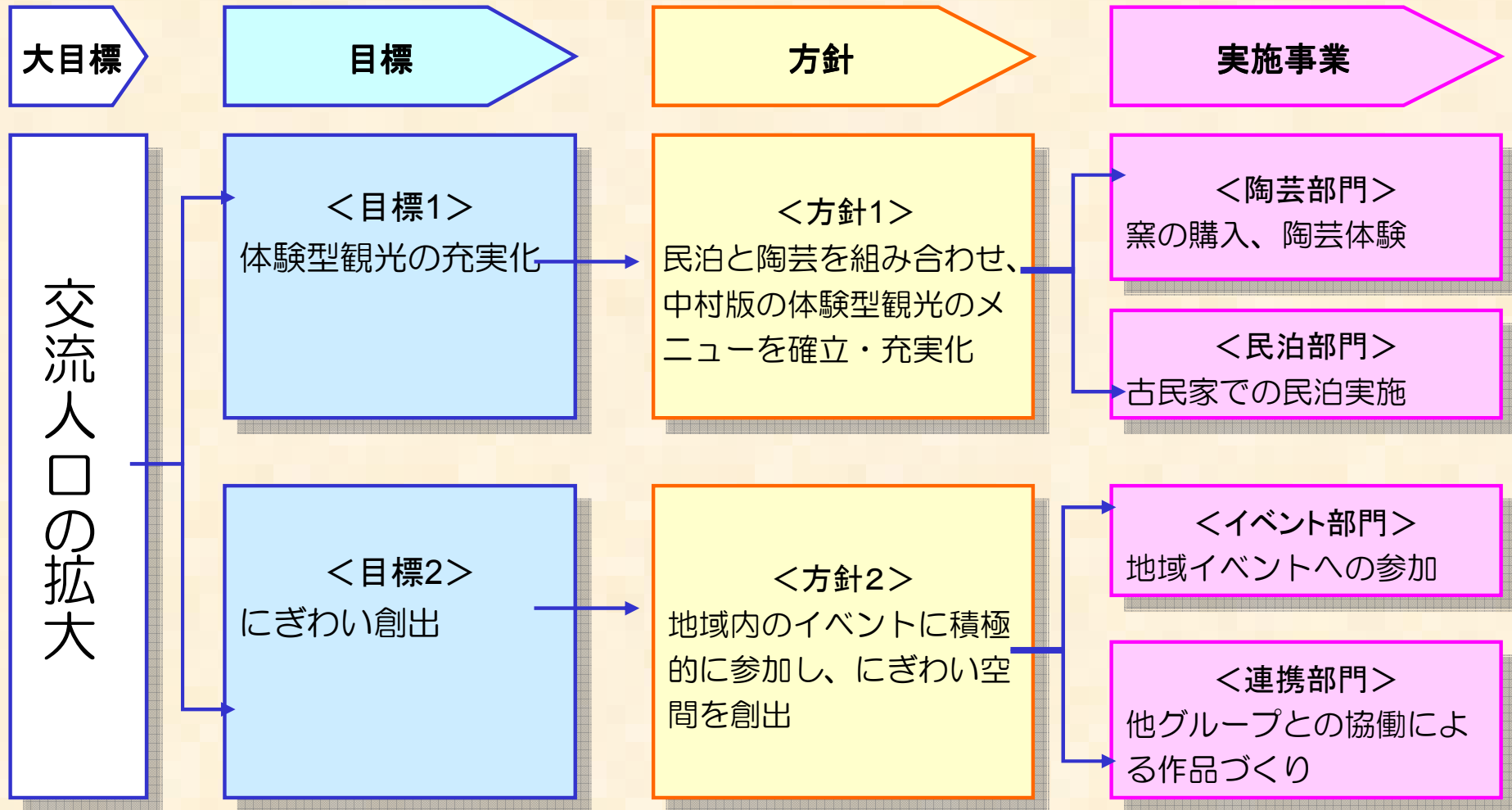
平成17年 5月

ヤブランの会

# 民泊と陶芸による中村版体験型観光の創出事業 概要

## ■民泊と陶芸を組み合わせた中村版体験型観光の創出による交流人口の拡大

- ◎現在進めている体験型観光の充実化として、民泊・陶芸を組み合わせたメニューを確立させ、交流人口拡大を図る。
- ◎観光客が少ない時期には、地域イベントに積極的に参加してにぎわいを創出する。



### 3. 古民家の活用(ゲンキ市での事例)

平成17年4月10日(日)に中村地区で開催されたゲンキ市には、古民家のギャラリー兼喫茶室として参加した。来て頂いたお客様には抹茶と和菓子でおもてなしをし、大変喜ばれた。また、のれんや陶器、ツルカゴなどを一緒に展示しており、気に入っていたものについてはその場で購入していただいた。



▲古民家(玄関より)



▲来て頂いた方へのおもてなし風景



▲抹茶と和菓子でおもてなし



▲みんな着物で風情を演出



▲台所では協力してお茶を点てている



▲陶器・のれんの展示

いやしのスポット



# かくとって隠岐の隠れ家

自分へのごほうび  
に、優雅でらよっ  
と贅沢な時間をす  
ごしませんか



●しまね田舎ツーリズム認定(民泊)  
ギャラリー展示、呈茶  
体験(陶芸、ツルカゴ、のれん)  
料金:5,000円(1泊2食+体験)



古民家土井  
鳥取県佐治郡佐治町高野山  
TEL 0851-4-6636

# 田舎ツーリズム(体験・民泊)

## ●さざえ村で食事



郷土(漁師)料理試食



隠岐民謡体験



## ●古民家で宿泊



古民家見学



女将を囲んでだんらん



記念撮影

# 陶芸教室参加の皆様へ

暑かった夏もやっと終わりそうな今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、初夏の頃作陶した皆様の作品はしっかり乾燥させて保存しています。また、待望していた私共の窯も8月初旬に入荷し、電気関係の工事も8月末に完了しました。

つきましては、下記日程で陶芸教室を再開いたしますので是非、出席していただきますようご案内いたします。

## 記

- 期 日 平成17年9月11日(日) 13時00分～ 色(釉薬)かけ  
平成17年9月18日(日) 13時30分から 窯だし・作品展示
- 場 所 中村中学校技術室(色かけ)、古民家土井(窯だし・作品展示)
- 連絡先 やぶらんの会 土井幸子 4-0036

## 陶芸教室の工程

9月2日 素焼き    9月11日 色(釉薬)かけ    9月16日～17日 本焼き  
9月18日 午後1時00～ 窯だし・作品展示(古民家土井)

※陶芸活動を継続して行いたい方はロクロを半額補助で購入いたします。

陶芸教室で作陶と削りを行いました！ 秋には個性的ですばらしい作品となることでしょう。



# 古民家で陶芸体験(作陶)



作品展示



観光客鑑賞



鑑賞



盛りつけ



古民家でのもてなし



古民家での懐かしい夜具



## 交流2

これから女将がしげさぶしを踊ります。  
(着物でなくて残念……)

どれを着てどこで寝ようか楽しみです。

夕食後のだんらん



古民家で隠岐の「しげさぶし」



# 陶芸体験

2005.11.24





# のれん作り体験

2005.11.24



# かがり火取材(菅原氏)



## ◎雑誌等での「古民家」紹介

H.17. 9月 かがり火取材

H.17.10月 国交省離島振興課  
島の交流パンフに掲載

H.18. 1月 ビーンズ取材(予定)  
隠岐のゆっくりしたライフスタイル

ら島じゅうを駆け巡って、昆虫を追いかけて回し、植物採集をしてきた、八幡浩二さん。

「屋久島や知床が手付かずの自然が残っているともてはやされていますが、隠岐はそれに劣らず植物の宝庫ですよ。南限と北限の植物が集中しているし、希少価値の種も多いんです。例えば、シャリンバイ(車輪梅)、この花を園芸種だと思っている人が多いのですが、隠岐では野生でいっぱい咲いています。カシワやミズナラもここでは海岸沿いにある、本土とは植生が違う。本当に、不思議大自然という感じなんです」

八幡さんの本職は黒曜石の加工販売である。ガラスと同じような鋭利な切り口を持つ黒曜石は、旧石器人たちが、やりりとして狩猟に用いていたものだ。八幡さんの実家は旧五箇村の久見地区で、ここは昔からの黒曜石の産地なのである。



黒曜石を手にする八幡浩二さん。

### かがり火 記事

中村地区の女性のリーダー、土井幸子さん。



と云ってくれました。それで日を決めて、雑草を刈り、路肩を整備して、そこに花壇をつくりました。全員が女性でしょう、力仕事もあって作業の後は体の節々が痛くてたまらないのですが、お母さんたちは一生懸命に参加してくれました」

現場に行ってみると、女性たちの頑張りや伝わる立派な花壇ができていた。彼女たちの志に素早く反応してくれた役場職員が、出張所の岡田清明さんである。彼は、陰になり日なたとなって土井さんたちの意欲を支えた。その一つが、県の補助金を引っ張り出すことだった。「われわれがやらなければならぬことなんです、お金と人手がないのと、後手後手に回ってしまう。特に、道路や空き地の管理・整備は、地元住民の協力をいただけだと、これからは成り立ちません。土井さんたちがやってくれたことを行政が正式に業者に発注したら、50万や60万はすぐかかるんです。かといってすべて善意に甘えるわけにはいかない。島根県にはハートフル道路事業といって、土井さんのような行為に報いるための助成制度ができましたので、とりあえずは10万円を補助することにしました」

### 鳥崎展望台入口 大山隠岐国立公園



県との委託契約は完了したものの、その補助金はまだ支給されていない。土井さんは時給500円に換算して、参加してくれたお父さんたちに立て替えることにした。だが、志の高い労働への対価を現金で支払うのでは面白くない。「それで、だんだん券」(方言で、



フットワークの軽い役場職員、野辺一寛さん。

「私は観光収入を目当てに力を入れていくわけではないんです。最も理想的な自然で自然を保護していく、そのためのエコツーリズムでありたいと願っています」少年の心をずっと失わなかった八幡さんに、公共事業がはじけたいま、大きな光が当てられているのだった。

野辺さんは役場の中では建設課だが、地域づくりには欠かせない存在として、地域づくり担当という特命を受けている。「町民のやる気を陰でサポートする。必要な資金をどこから捻出するか、国交省の補助事業や県の基金などに目配りしておく。そして、吉岡さんや八幡さんたちが大きな方向を決めれば、実際の交渉や案



総れもなく「寛」道徳公務員の、岡田清明さん。

「古い日本家屋を空けておくのはもったいない。柱も長持ち太くて黒光りしている。グリーン・ツーリズムにはぴったりの家と提案し

### 道路の整備を 自発的に進めた 土井幸子さん

日本人の伝統精神の素晴らしさをあらためて教えてくれた女性が、隠岐の島町の北端、中村地区にいた。食料から衣料、雑貨、野菜の種まで何でも扱っている個人商店の、土井幸子さん(61歳)である。土井さんは、中村地区を歩いた際に、雑草が道路にはみ出してきているのが気になって仕方がなかった。こんなとき、都市の住民は役所に電話して、苦情を言っただけで済ませるかもしれないが、土井さんは違った。

「中村には日本海の眺望が楽しめる白鳥展望台があるのですが、ここに行く道が雑草に覆われていて標識が見えないほどだったんです。それで、私は店に買い物に来るお客さんに、あそこは草ぼうぼうで、中村地区に遊びに来る人に恥ずかしいと訴えたいんです。そうしたら、集落のおかあさんたちが、それじゃあ自分たちで何とかしようか

「小さな島では官と民の垣根は、あってないようなものです。お互いに力を合わせてやるしかない。ここに大勢の観光客は要らないんです。島の暮らしに理解があって、私たちと交流したいと思う人たちだけに来てもらいたいです」と岡田さんは言う。たとえ小さな島であっても、本土から、外貨を稼ぐためには、市場原理に立ち向かわなければならぬ。観光で、他産物の販売である。高スタイルの牧歌的なやり方では、海千山千の都会の商人を相手に戦えない。足腰を鍛える切実な必要だが、だからといって島の善良さまで犠牲にすることはない。隠岐の魅力を守り、島が自立できる道を探し求め

145

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



149

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



146

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



150

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



147

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



151

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



148

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



152

# だんだん券

500円



区西  
長村

(花を植えよう会)



# 島づくりサミット(屋久島) 事例報告 「さざえ村の挑戦」



会場「JRホテル屋久島」



佐々木村長が熱弁



セッション・分科会 「交流・地場産業分科会」



屋久島のエコツアー

# 配食サービス



# あまがいサービス



H.17.11月 配食弁当297食、利用者34人  
イベント66食

試食会



# 福祉弁当

調理



弁当



**みなさまお疲れ様です。  
ごゆっくりお召し上がり下さい**

10月19日は隠岐の三大祭りの武良祭りがあります。ぜひご覧になって下さい。



中村特産センター

TEL 4-0611

## 福祉弁当の配食サービスについて

暑い夏も峠を過ぎ、やっと涼しくなりつつあります。

8月20日から中老人センターで本格的に福祉弁当をスタート致しました。まだ、始まったばかりで慣れないことも多いですが、スタッフ一同頑張っています。

地域の方のお役に立てればと思って始めた配食サービスです。

**気軽にご注文**いただければ幸いです。

記

■連絡先 さざえ村(4-0611、090-5701-6075) 担当 八幡

■配食サービス(昼のみ) 500円/1食

※毎日でなくても週に1回でもお届け致します。

中学生が手伝ってくれました！ 秋にはまた高齢者へ弁当を届けます。



# 隠岐さをり織りの 普及・充実によるブランド 確立事業

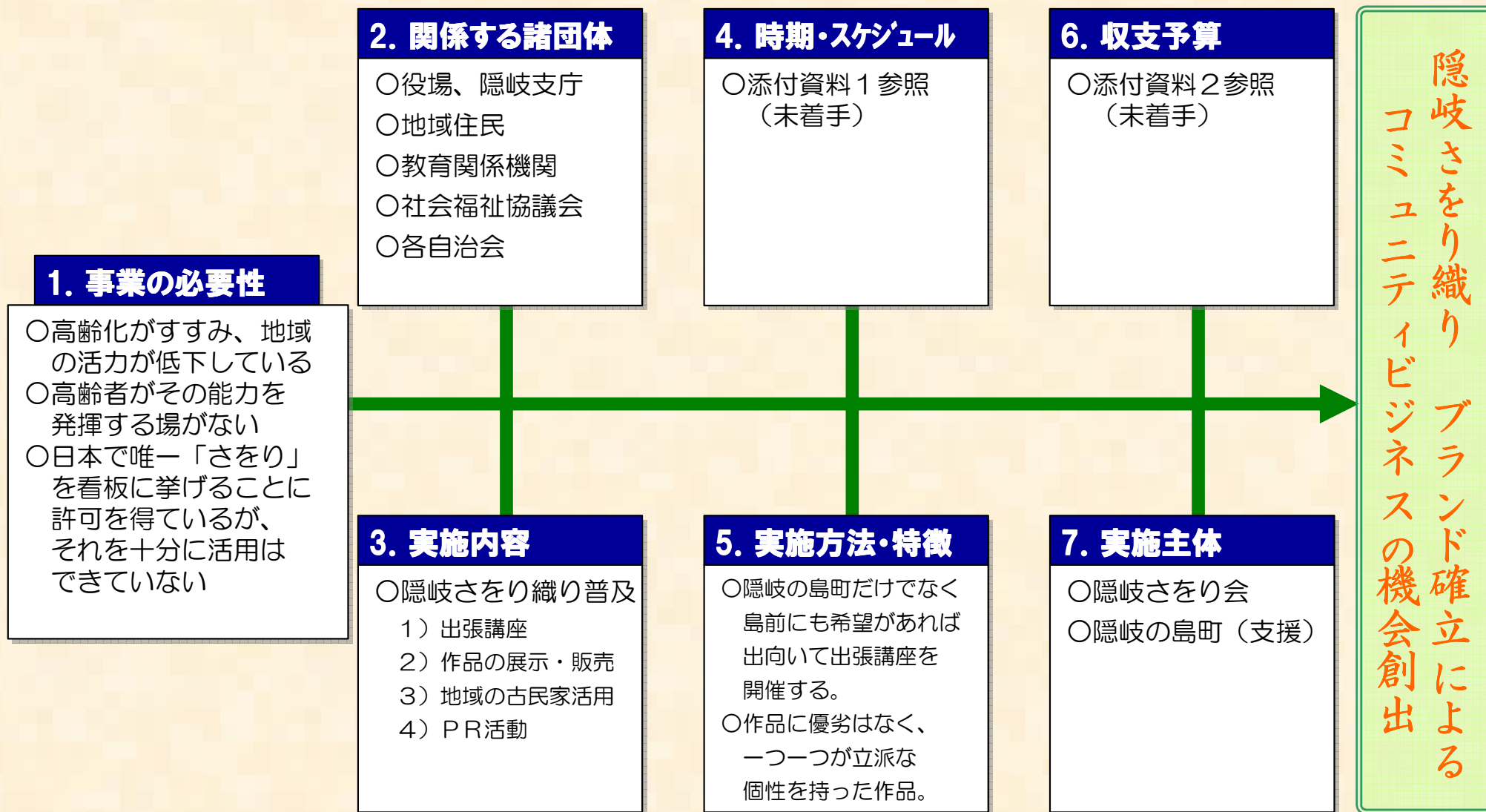
(添付資料-4)

平成17年 9月

隠岐の島町役場中出張所

# 「隠岐さをり」ブランド確立事業 概要

全国でも唯一、「さをり」を名乗ることが許されていることを十分に生かしていくために、まずは隠岐さをり織りの充実化を図る。そのために、地域や隠岐全域においてさをり織りの出張講座等を開催して、作品づくりに興味を持って取り組んでくれる人やファンを掘り起こす。これにより、さをり織りの質及び数量の充実化を図る。これらを推進していくことで、「隠岐さをり会」ブランドの認知度向上を図り、将来的には地元の人材とそのセンスを生かして作品を制作・販売できるようなコミュニティ・ビジネスとして展開していきたい。



## 隠岐さをり会の活動状況-2（写真） 参考資料

平成17年4月10日（日）に中村地区で開催されたゲンキ市には、古民家佃屋をギャラリーとして解放するなどの取り組みで参加した。当日は無料送迎バスも走っており、佃屋前にバス停を設置し、多くの方が利用しやすいようにした。また、当日までには地域住民の方たちと協力して周辺の清掃等を行ない環境整備に努めた。当日も多くのお客さんに来ていただくことができた。



▲清掃中



▲佃屋前（手前は看板）



▲送迎バス用のバス停案内



▲来訪されている様子



▲楽しみながらの活動です



▲作品を見ていただいています

# 健康促進グランドゴルフ大会



砂浜コース



芝生コース



松林コース



# スポーツフェスタバル (さざえ村オリジナルグランドゴルフコース)



# 秋の健康ウォーキング (さざえ村コース)



# のんびりウォーク(大峰山風力発電～サザエ村)



# 中村いとこ福祉ツアー(大峰山風力発電、白島)





# 交流サロン『城』

12月15日  
オープン!

今年も残すところ後わずかとなりました。

スナック喫茶『城』が新しくリニューアルしました。

老いも若きも武良中の交流の場として提供させていただきます。

忘年会、新年会にグループで是非ご利用してみてください。

通信カラオケ  
無料  
歌い放題

## ◎営業時間

- ・午前10時～午後11時まで  
完全予約制です  
グループの独占利用とします。(15名が限度)

## ◎料金

- ・サロン使用料 3000円/1時間  
飲み物や食べ物は持ち込み自由です。
  - ・飲み物類  
(ビール500円/瓶、ウイスキー3000円～)
- ※不足する場合はサロンでも準備できます。



基本的には利用者任せなので、責任者を明確にしてルールを守って下さい。

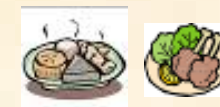


交流サロンオーナー(連絡先)

横地ヤツ子 4-0311

長谷川慶子 4-0106

●予約限定で、酒の飲み程度なら提供できます。



※車で来られた方は駐車場を準備します。  
※くれぐれも飲酒運転はしないで下さい。

協賛グループ団体 さざえ村、古民家土井

# 春一番! あったか寄席



露の新治

今が旬 のってまっせ!  
**中村発**の「お笑い高座」  
で〜す。みんなで、てざって  
こらっしゃいな

- 露の新治 プロフィール  
1975年 林家染三師に入門  
1982年 露の五郎門下に移る。  
日本全国人権講演会で駆け回っている
- 桂勢朝 プロフィール  
1979年 三代目桂米朝に入門  
古典落語を中心に京阪神で活躍  
南京玉すだれも得意技のひとつ。



桂 勢 朝

- と き 2月25日(土) 18:30~21:00
- と ころ 中老人福祉センター
- 料 金 無料です
- 主 催 中村の団体・グループ  
(さざえ村、武良自治会、ポレポレ文化村、やぶらん、  
スマレサークル、中村小中PTA、中村デーサービス)



# 武良の座談会(9月~3月)

中村のここがすごい！ 隠岐のしま町を救え！

■ 村尾先生歴史講座



■ 八幡さんの自然講座



■ 井崎課長の財政講座



■ 松田町長の住民参加



今ある資源(志源)を活かした武良づくり(案)

地域協議会との連携

事業主体:さざえ村

- <事業内容> 高齢者への配食サービス
- <地域通貨適用サービス>
  - ・地域通貨獲得方法: 宅配サービスへの参加
  - ・地域通貨利用方法: 宅配サービス利用代の割引

事業主体:ヤブランの会

- <事業内容> 古民家での陶芸教室
- <地域通貨適用サービス>
  - ・地域通貨獲得方法: 陶芸教室実施のお手伝い
  - ・地域通貨利用方法: 陶芸教室講習利用代の割引

事業主体:ゲンキ市

- <事業内容> 地域産品の販売
- <地域通貨適用サービス>
  - ・地域通貨獲得方法: 販売の際のお手伝い
  - ・地域通貨利用方法: 産品購入代の割引

事業主体:ポレポレ文化村

- <事業内容> 休耕田でのひまわり栽培
- <地域通貨適用サービス>
  - ・地域通貨獲得方法: ひまわり栽培への参加
  - ・地域通貨利用方法: ひまわり(油も含む)購入時の割引

地域

住民等

地域内での新しいつながりの確立へ

団体

様々な活動への参加による地域通貨の獲得と利用

地域通貨を柱とした新しい武良づくり

地域通貨の発行

自治会

基金の活用

- ※地元商店の参加も検討
- ※換金の方法を検討
- ※福祉への波及